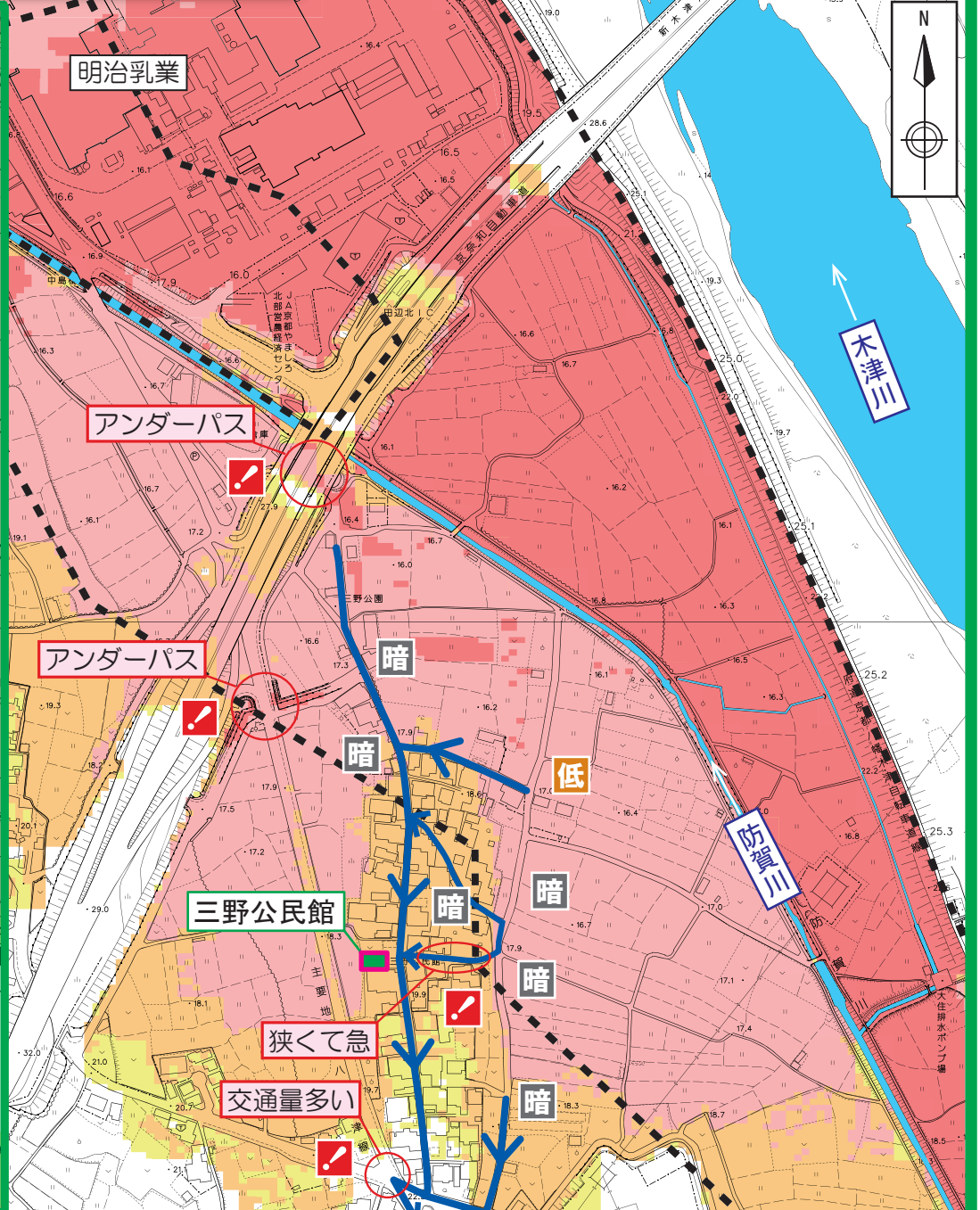
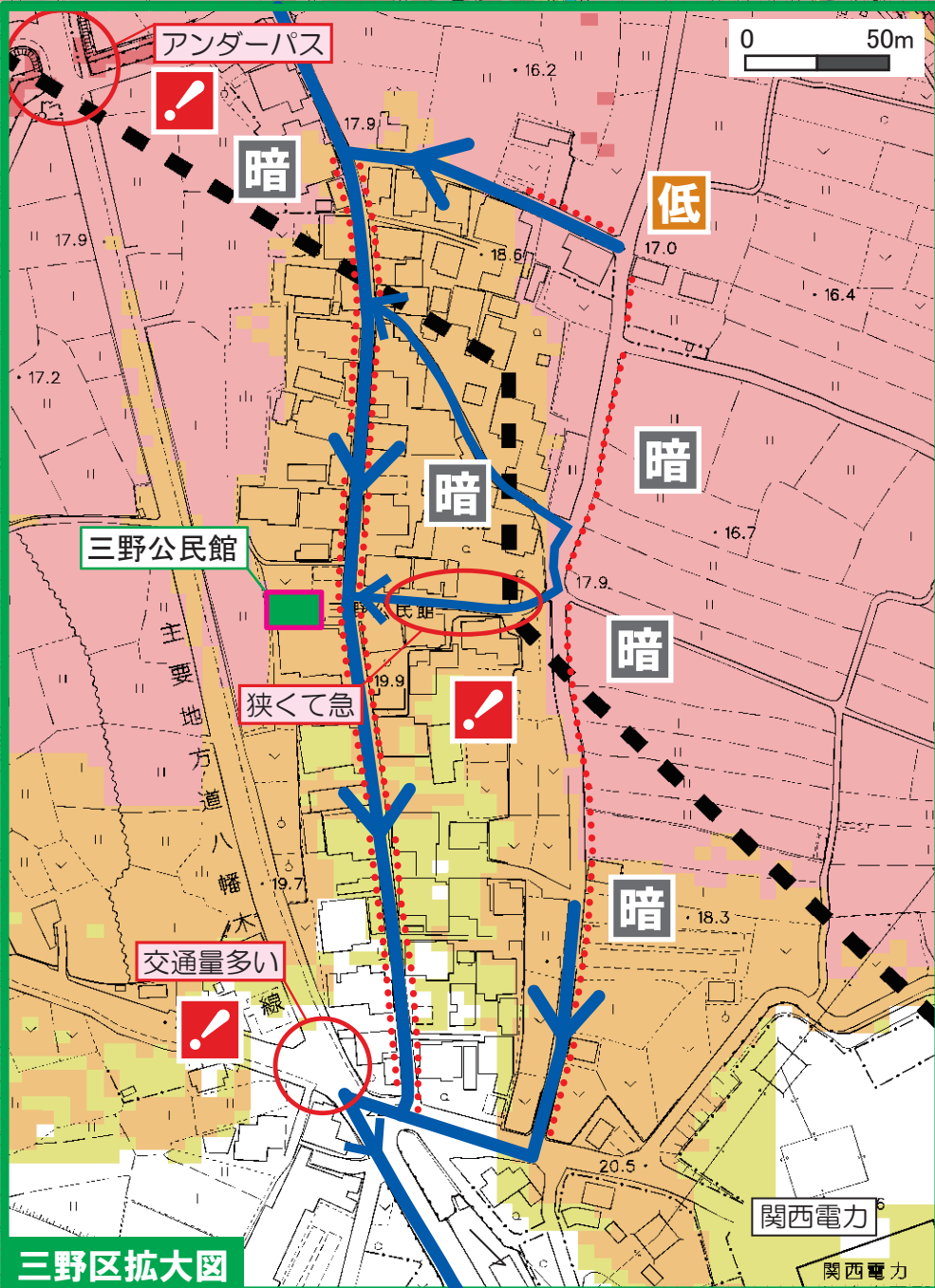


この図は、木津川と手原川と防賀川の
浸水想定区域図を重ね合わせて、浸水
想定区域と水深を最大にしたものです。



家屋倒壊等氾濫想定区域

氾濫流（木津川）
堤防決壊等による氾濫流で木造
家屋が倒壊するおそれがある区域

浸水時に踏切が
開かない可能性あり

歩道が狭い

交通量多い

歩道なし

坂が急

アンダーパス

指定避難所
桃園小学校

■避難ルートについて

地図上の避難ルート（青い矢印）は、地盤の標高
等を考慮して設定していますが、決して安全を保
障するものではありません。

時間帯や周辺の浸水状況に応じて、自ら判断して、
安全な避難ルートを選んで避難してください。

S = 1:5,000

0 100 200m

平成 26 年 2 月作成
令和 5 年 3 月改訂

浸水想定区域
（木津川・手原川・防賀川）

5.0m 以上
3.0 ~ 5.0m
0.5 ~ 3.0m
0.5m 未満

凡 例

- 災害時の指定避難所
- 避難所までの推奨ルート
- 避難所までその他のルート
- 逃げる時にあぶない場所
- 低 低くて水に浸かりやすい
- 暗 夜は暗くて見えにくい
- その他、気を付ける場所
- 蓋のない水路

浸水の目安

2階の軒下までつかる程度 5.0m
2階の床までつかる程度 3.0m
1階の軒下までつかる程度 2.0m
おとなの腰までつかる程度 1.0m
おとなの膝までつかる程度 0.5m

水害から身を守るために

●●マイ防災マップについて●●

三野区には、豪雨等により洪水による浸水の恐れのある場所があります。私たち三野区住民が、災害から身を守るためには、地域で起こりうる災害に十分注意を払い、早めの避難を心がける必要があります。

この「マイ防災マップ」は、三野区のみなさんが水害から身を守ることができるよう、京田辺市の協力のもと、地区関係者が主体となって作成したものです。ご家庭での防災対策に活用しましょう。

1. 避難の方針

- 指定避難所は「桃園小学校」です。
- 木津川がはん濫しそうな時は、**浸水想定範囲の外（表面の白い範囲）へ避難**することを優先しましょう。
- 要配慮者、避難に不安を感じる方は**、避難所へ向かう前に**公民館へ集合**しましょう。個人で直接避難所へ向かう方は、地区の避難者を把握するため、必ず**区長、組長、公民館**、いずれかへ連絡しましょう。
- 避難情報を入手し、下記の「避難のきっかけとなる情報に注意しましょう」を参考に、各家庭が自らの判断で避難行動をとれるようにしましょう。

指定避難所
桃園小学校
電話番号: 0774-63-6335
住所: 京田辺市大住仲ノ谷12-1
大規模災害発生時に、長時間にわたって安全性を確保でき、大人数の避難や収容が可能な場所



2. 日頃の備え

- NHKデータ放送やインターネットを利用して、木津川、手原川など河川の水位を把握できるように日頃から備えましょう。

●非常時の持ち出し品の準備

あると便利なものではなく、**ないと困るものを忘れずに！**

貴重品	非常食、生活用品
現金	飲料水
通帳	食糧
印鑑	衣服
保険証・免許証	タオル
マイナンバーカード	洗面用具

非常用品	個人的な必需品
携帯ラジオ	メガネ
懐中電灯	コンタクト
ライター	入れ歯
軍手	持病薬
救急セット	持病対応食品

その他必需品

※上表には掲載のない、高齢者、小さい子供、女性等に必要な持ち出し品も準備しておきましょう。

4. 各種連絡先

●緊急連絡先

連絡先	電話番号
京田辺市役所	0774-63-1122
京田辺市消防本部	0774-63-1125
京田辺市消防署北部分署	0774-65-0119
田辺警察署	0774-63-0110
大住駐在所	0774-62-8728
関西電力送配電(株) 伏見配電営業所	0800-777-8033
NTT(電話故障時)	局番なし 113 携帯電話・PHS・NTT以外の固定電話から 0120-444-113
大阪ガス(株)	0120-59-4817
災害用伝言ダイヤル	局番なし 171

●家族の連絡先・事前に決めておくこと

私が逃げる避難場所		逃げ遅れたときに安全を確保する場所	
家族の名前	勤務先・学校など	連絡先	

●避難時に声をかける人

<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

避難のきっかけとなる情報に注意しましょう

注)大雨警報や洪水警報が出たときもマップを見て、持ち出し品の準備を始めましょう。



■防賀川・手原川の水位が上がる場合は…

防賀川がはん濫した場合、家屋が浸水する範囲は想定されていません。手原川がはん濫した場合、家屋の1階が浸水する範囲があります。

2階以上の高いところへ避難してください。ただし、後に木津川がはん濫するおそれがある場合は、避難所に避難してください。

3. 早めの状況把握

雨が降り出したら、テレビ、ラジオ、インターネット等を活用して、正確な情報を入手し、状況を把握しましょう。

■市からの災害時の情報伝達手段

- ラジオ(FM京都 89.4MHz)
- きょうと危機管理WEB(インターネット)
- 市ホームページ
- テレビ(「dボタン」=データ放送)
- 京田辺市防災情報メール
- Twitter
- 防災行政無線・スピーカー
- 広報車 など

■京田辺市防災情報

京田辺市防災情報メールサービス



※左のQRコード、もしくは下記のURLにアクセスし、画面に従って登録
<https://plus.sugumail.com/usr/kyotanabe/home> (PC・スマホ)

■京都府防災・防犯情報

京都府 防災・防犯情報メール



※左のQRコード、もしくは下記のアドレスに空メールを送信し、京都府から送信されるメールに従って登録
anzen@mail.bousai.pref.kyoto.lg.jp

■気象・河川・土砂災害情報

気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

川の防災情報 <https://www.river.go.jp/index>

